

新松田駅周辺整備基本構想・基本計画 住民意見交換会（2回目） 議事録

○日 時：平成31年1月25日、午後7時00分～8時10分

○場 所：町民文化センター 大会議室

○出席者：一般 11名

【会の概要】

○新松田駅周辺整備基本構想・基本計画（案）について、平成30年12月20日から平成31年2月15日までパブリックコメントによる意見募集を実施しているが、町民等に対してより一層周知を図るため、意見交換会を実施した。

○町から新松田駅周辺整備基本構想・基本計画（案）の概要版、パワーポイントにより、本構想・計画案の背景や目的、基本構想・基本計画の内容、事業の実現方策等を説明し、その後、意見をいただいた。

【意見等・回答】

意見：新松田駅北口の広場は現在小田急の土地であると思われるが、前面の町道も小田急用地を使用しているのか。現状、駅前広場に一般車は乗り入れていない。計画では都市計画決定を行うとされているが、駅前広場の小田急の土地を買収するのか。

回答：ご指摘のとおり駅前広場と町道の一部は小田急の土地である。

駅前広場の整備にあたり、用地買収など小田急の土地の取り扱いは今後協議して決めていく。

意見：①駅前広場計画案の西側の境界は現在のどの建物の位置になるのか。

②松田町の人口減少や高齢化が進む中で事業を進めることになるが、町営住宅の建替え等を行っており、今後は小学校の建設も計画されているが、この駅周辺整備の財源はどのように考えているのか。

③県道711号は拡幅整備がほぼ済んでいると思われるが、整備スケジュールにおいて4年間で県道711号、駅前広場の都市計画決定を予定しているが、この短期間で都市計画決定することが可能か。

④小田急線と県道の踏切についてはこの計画でどう取り扱うのか。

回答：①現在の横浜銀行の位置が駅前広場計画案の西側の境となっている。

②駅前広場整備費の約12億円のうち、55%を国の補助、残りの45%のうち、90%を起債で賄い、残り約5千万円が町で当面の予算として必要となる金額である。起債の償還については、現在検討している総合計画の中で調整している。

③県道711号については、御殿場線のガードから北側については、拡幅整備が終わり電線地中化事業を進めているところであります。なお、御殿場線のガードから南側については、一部未整備の箇所があり、また、大井町側でも未整備となっている。

そのため、県道711号は駅の整備と連携して都市計画決定をしていく考えで県と調整しています。

④幹線道路については踏切部を立体交差化することが一般的だが、国の都市計画運用指針には

道路の構造は「道路構造令に適合している必要がある」となっており、道路構造令には、「地形上やむを得ない場合や工事の費用が莫大で利益を著しく超える場合は立体交差としなくてもよい」となっている。

この踏切は、御殿場線ガードまでの距離が近く、駅前広場も踏切に隣接していることから、地形上やむを得ず立体交差化は不可能な箇所であります。

意見：この計画案に事業費を記載するのであれば、国の補助がどれくらい、町の負担がどのくらいなどわかるよう、財源を記載した方がわかりやすい。また約12億円と記載されている中には、集約施設等は含まれていないと考えていいか。

回答：約12億円というのは駅前広場の整備費であり、集約施設の費用は含まれていない。財源の記載についてのご意見は参考にさせていただきます。

意見：スケジュールに記載されている重点事業を統合して実施するのはどこになるのか。

回答：事業それぞれで異なるが、都市計画決定の手続き、駅前広場の整備及び集約施設の初期の勉強会は町が進めることとなる。鉄道関連については町と鉄道事業者が協議しながら進め、集約施設の準備組合が設立した以降は、一般的には再開発ビルの建設業者（デベロッパー）などが事業に関するコーディネーターとなり、事業の具体的な手法などを検討することになる。

意見：イメージ図のような事業内容について、小田急とはどの程度協議が進んでいるのか。

回答：協議会に委員として参加していただいております。今回の案についても小田急に資料を提供し確認している。今後町と小田急で、この事業に関する協定書を結ぶこととしており、今年度末には協定が締結できる予定である。

意見：重点事業としてイメージ図のどこまで実施する予定か。

回答：イメージ図どおりの事業を目指しているが、スケジュールのとおり、まずは駅前広場の整備の着手を目指している。集約施設については、その後ということになる。

意見：デベロッパーは今年度に決まると聞いていたが。

回答：事業者へのアンケートで、この事業に関する意向が出るのが10月頃と説明しました。ちなみに49社にアンケート調査を依頼して、3社から「興味がある」と回答をいただき、7社からは「現段階で不明」との回答をいただいている。この7社についてはこの計画の熟度が上がらないとわからないという意見である。現段階で不明と回答を得ている事業者を含め、可能性があるところには、今後ヒアリングを行うことも考えている。

意見：事業に関する勉強会・検討会の中で事業を実施した箇所の視察などを行うと説明されたが、同規模の事例はあるのか。

回答：本厚木駅南口、藤沢駅等いくつか事例はある。